

# 防衛省仕様書

D S P

L 4262E

## 儀礼用手袋

制定 昭和56年 3月27日  
改正 令和 5年 3月14日

GLOVES, MEN'S  
GLOVES, WOMEN'S

### 1 総則

#### 1.1 適用範囲

この仕様書は、儀礼用手袋について規定する。

#### 1.2 種類

種類は、表1による。

表1－種類

種類	物品番号
男子	8440-160-6721-5
女子	8445-160-7673-5
S S <sup>a)</sup>	—
注 <sup>a)</sup>	S Sは、特別サイズを示す。

#### 1.3 製品の呼び方

製品の呼び方は、仕様書の名称及び種類による。

例 儀礼用手袋、男子

#### 1.4 引用文書

この引用文書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

JIS L 1096 織物及び編物の生地試験方法

JIS Z 1506 外装用段ボール箱

JIS Z 1507 段ボール箱の形式

NDS Z 0001 包装の総則

### 2 製品に関する要求

#### 2.1 材料

材料は、表2による。

表2－材料

区分	規定			
	男子	女子	S S	
身編み	綿50%，ビニロン50%の混紡糸、許容差±5%，30 <sup>s</sup> 、さらし、防縮加工			
縫取り	綿30 <sup>s</sup> 、さらし			
スナップ ボタン	材質	ポリアセタール樹脂製	— <sup>a)</sup>	
	寸法	頭部径約12.5mm		
	色	頭部白、三ツ組生成色		
縫糸	綿カタソ糸、80番、白			
注 <sup>a)</sup>	規定の内容は、調達要領指定書による。			

#### 2.2 加工

##### 2.2.1 編成

## L 4262E

編成は、調達要領指定書で指定する場合を除き、表3による。

表3－編成

区分	身編み	縁取り
編成機	両面丸編機 19G	平編機 22, 5G
針数	1400本, 32目	1300本, 32目
組織	スムース編み	平編み

## 2.2.2 縫製要領

縫製要領は、次による。

- a) 指は、5本指（親指は丸指）とする。
- b) 縫いは、メリヤス地縫い合わせ、二重環縫いとする。
- c) 指また間は、親指を除きまち入りとする。
- d) わき縫い及びまち付けは、縫い割り又は片倒しとする。
- e) 親指付根は、地縫い、端飾り一条縫いとする。
- f) すそ及び切込みは、縁取り（切端は、内側へ折り込む。）し、一本飾り縫いとする。
- g) 縫い代は、0.2cm以上とする。
- h) 甲部は、三つ山三本飾り、長さは調達要領指定書で指定する場合を除き、約7cmとする。
- i) 男子用のスナップボタンのほか、種類SSにおいて調達要領指定書で指定した場合のスナップボタンの取付けは、白のはとめ力布を入れ完全にかしめる。

## 2.3 形状・寸法

形状及び寸法は、付図1及び付図2を標準とする。ただし、種類SSの寸法は、調達要領指定書による。

## 2.4 質量・寸法変化率

質量及び寸法変化率は、調達要領指定書で指定する場合を除き、表4による。

表4－質量・寸法変化率

区分		規定	試験方法
質量 g	男子	300以上	製品10組を1単位とし、水分率7%とする。
	女子	200以上	
寸法変化率 %		-5以内	JIS L 1096のD法による。測定部位は、総丈及びたなごろ幅とする。

## 2.5 外観

外観は、仕上りが優良で、きず、汚れなどの欠点が目立たないようにする。

## 3 品質保証

監督及び検査は、契約担当官等の定める監督・検査実施要領による。

## 4 出荷条件

出荷条件は、次による。

## 4.1 包装

包装は、表5によるほか、商慣習による。端数がある場合は、これに準じて行う。

表5－包装

区分		規定	要領
包装	材料		
内装	マニラボール	370 g / m <sup>2</sup> 標準	製品10組を重ね、天地に約22cm × 10cmのマニラボールを当て、紙ひも2本掛け又はポリプロピレン製テープ掛けとする。
	紙ひも又はポリプロピレン製テープ	—	
外装	段ボール箱	JIS Z 1506の複両面段ボール箱3種同等以上とし、形状はJIS Z 1507の0201で、外側寸法は、585mm × 385mm × 490mmを標準とする。	a) 内装した70束を複両面段ボール箱に収納する。 b) 包装用テープで上下面ともH形に封かんし、包装用バンドを二の字に掛け締め付ける。
	包装用テープ	—	
	包装用バンド	—	

#### 4.2 外装の表示

外装の表示は、NDS Z 0001の表示・標識によるほか、輸送諸元を1面に、次に示す項目を2面及び4面に行う。

- a) 調達要求番号（又は契約番号）
- b) 物品番号
- c) 品名（製品の呼び方）
- d) 数量
- e) 納入年月  
例 2022年10月
- f) 契約の相手方の名称又はその略号

#### 5 承認用見本

契約の相手方は、製造に先立ち承認用見本として製品1組を契約担当官等に提出し、外観及び色について承認を得なければならない。



